

施策分析シート（平成27年度）

No1

| | | | | | | | |
|---------------------|---|--------------|------------------------------|---------------------------|---|------------------------------|--------------------------|
| 施策名 | 体験学習等の推進 | 施策No | 04-03 | 部課名 | 教育委員会事務局指導室 | | |
| | | | | 課長名 | 小山 内線 3380 | | |
| 関連部課名 | 地域文化スポーツ部生涯学習課、子育て支援部児童青少年課、教育委員会事務局学務課 | | | | | | |
| 行政評価事業体系 | 分野 | Ⅱ | 子育て教育都市 | | | | |
| | 政策 | 04 | 心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成 | | | | |
| 目的 | 様々な勤労等の体験や人との交流や活動を通して、社会の一員であることを実感させ、子どもたちが自己の生き方を考える教育を推進する。 清里・下田の移動教室では、豊かな自然の中で集団宿泊を通して、自然体験に親しませる。 | | | | | | |
| 指 | 幸福実感指標名 | 指標の推移 | | | 指標に関する質問文 | | |
| | | 24年度 | 25年度 | 26年度 | | | |
| | ① 「生きる力」の習得度 | - | 3.55 | 3.55 | お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？ | | |
| | ② 子どもの成長の実感 | - | 4.10 | 4.29 | お子さんが、健やかに成長していると感じますか？ | | |
| | ③ 規則正しい生活習慣の取得 | - | 3.64 | 3.67 | お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか。 | | |
| ④ 災害時の絆・助け合い | - | 2.70 | 2.64 | 災害時に近所の人と助け合う関係があると感じますか？ | | | |
| 標 | 施策の成果とする指標名 | 指標の推移 | | | | 指標に関する説明 | |
| | | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度見込み | | 目標値(28年度) |
| | ① 勤労留学実施校の割合 (%) | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 実施数/中学校数 |
| | ② 小学校職業体験の実施率 (%) | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 実施数/小学校数 |
| | ③ ようこそ青年海外協力隊実施率 (%) | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 実施数/小5、6、中1学級数 (%) |
| | ④ ジュニア防災検定合格率 (%) | 0 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 | ジュニア防災検定(上級)の合格者数/防災部部員数 |
| ⑤ 移動教室の児童・生徒参加率 (%) | 98.9/98.8 | 97.7/96.7 | 99.1/98.0 | 100/100 | 100/100 | 清里・下田の移動教室の参加率の平均(左:児童、右:生徒) | |
| 現状と課題(指標分析) | ○ボランティア体験や職業体験等を通じて、社会の一構成員であることを実感できる取組みは、将来、児童・生徒らが青年や社会人へと成長していくに際して、一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を継続して育てていく観点から、非常に有益である。 ○体験学習を充実する観点から、校外施設の設備を計画的に修繕していく必要がある。 | | | | | | |
| 今後の方向性 | 《今までの成果及び指標分析を踏まえて》 ○地域との連携・協力による体験的な学習による地域理解やキャリア教育の推進を充実を図るとともに、勤労留学の受入れ先の拡大に努める。 ○そして、これら事業の取組みの多くは、各校に根差し、定着してきているため、今後はその取組みに対して、さらなる合理化や効率化を図るとともに、より効果的な運用が必要である。 | | | | | | |

| 施策の分類 | | 分類についての説明・意見等 |
|-------|------|--|
| 27年度 | 28年度 | |
| 継続 | 継続 | 子どもたちの健全育成に必要な体験活動を推進するため、本施策を通し、体験活動の充実を図り、地域と一体となった児童・生徒の健全育成に努める。 |

| 施策を構成する事務事業の分類 | | | | | | |
|---------------------------|----------|---------|--------|------------|------|---|
| 事務事業名 | 事務事業No | 決算額（千円） | | 施策推進のための分類 | | 分類についての説明・意見等 |
| | | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | |
| 地域少年育成活動補助 | 04-02-01 | 3,710 | 2,158 | 継続 | 継続 | 子どもたちの健全育成に必要な体験活動を推進するために、補助を継続する。 |
| 少年教室 | 04-02-02 | 1,103 | 522 | 推進 | 推進 | 子どもに多様な体験をさせる事業であり、優先度が高い。 |
| 小中学生と乳幼児との交流 | 09-02-06 | 88 | 90 | 推進 | 推進 | 次代を担っていく小中学生に、子育ての楽しさを感じる機会を作ることは、次世代育成支援策として大変重要であるとともに、地域活動への参加意欲へとつなげる機会となるため、必要である。 |
| 合宿通学 | 12-01-15 | 597 | 422 | 推進 | 推進 | 学校・地域・行政が連携し、子どもに多様な体験をさせる事業であり、優先度が高い。 |
| 下田臨海学園 | 12-03-36 | 70,887 | 69,720 | 推進 | 推進 | 水泳を中心とした心身の鍛錬は学校では体験できないものであり、優先度は高い。 |
| 清里高原学園 | 12-03-37 | 17,835 | 20,196 | 推進 | 推進 | 高原の自然や天体観測など都会では体験できないものである。移動教室と役割分担を図りつつ推進していく。 |
| ふれあい教育の推進 | 12-04-03 | 2,483 | 1,429 | 継続 | 継続 | 地域と一体となった教育の充実を目指す。 |
| 体験学習推進事業（学校農園、体験型職業教育の推進） | 12-04-04 | 4,831 | 4,083 | 継続 | 継続 | 地域と連携し勤労留学を全校実施する。 |
| ようこそ青年海外協力隊 | 12-04-05 | 612 | 621 | 継続 | 継続 | 夢を育む事業として定着を図る。 |
| 清里移動教室 | 12-04-06 | 32,902 | 37,652 | 継続 | 継続 | 学校の創意工夫を支援し充実させる。 |

| | | | | | | |
|--------|----------|---------|---------|----|----|-------------------|
| 下田移動教室 | 12-04-07 | 34,822 | 39,957 | 継続 | 継続 | 学校の創意工夫を支援し充実させる。 |
| 合 計 | | 169,870 | 176,850 | | | |